

## 【全国初】教育機関が主体となり開発した AI 対話アプリ「MIRAI ノート」が完成！ ～AI を活用し、何でも話せるコミュニケーションの場を創出～

**学 校 公 開：**三田市立ゆりのき台中学校 第2学年  
2025年1月20日（月）14:15～16:20  
**実証結果報告会：**大阪教育大学天王寺キャンパス「みらい教育共創館」  
2025年3月6日（木）14:30～15:30

三田市教育委員会と大阪教育大学は、令和6年度から共同研究「MIRAI ノートプロジェクト」に取り組んでいます。その中で、生成 AI を活用した対話による新たなコミュニケーションの場を創出する AI 対話アプリ「MIRAI ノート」が完成しました。今後の教育現場への導入を目指し、一部の学校で「MIRAI ノート」の試験的利用による実証を行います。

つきましては、生徒が利用している様子などをご覧いただける機会として「学校公開」を実施しますので、ぜひ取材のご検討をいただきますようよろしくお願いいたします。

また、試験的利用をした児童生徒へのアンケート調査や利用状況のデータを収集し、検証を行います。その結果報告会については、改めて案内させていただきます。

### 記

## 1. プロジェクトの背景と概要

### (1) 社会的背景

コロナ禍など、近年の社会情勢や環境の変化に伴い、児童生徒が抱える悩みも多様化しています。本市を含め不登校は増加傾向にあり、生徒指導上の課題も複雑化しています。

### (2) 本市の取り組み

三田市立小中学校で学期ごとに実施している生活アンケートから、小学校高学年以上の学年で「困ったときに誰にも相談しない」という児童生徒が1割程度いることが分かっています。身近な友だちや大人に話したいことを話せる環境は大事ですが、思春期の児童・生徒にとって話したくても話せない思いがあるのは自然なことです。

このような背景から本市は、多様な性格や経験を設定した AI キャラクターが存在する AI 対話アプリ「MIRAI ノート」の開発に取り組みました。このアプリにより、児童生徒が「時間を問わずいつでも」「関心を持ったさまざまなテーマ」で対話することで、抱える思いを誰にも遠慮せずに言葉にし、安心して自由に表現できる場となることを期待しています。将来的には、不登校の兆候の早期発見、早期支援による学びの継続などに役立つ可能性を秘めていると見込んでいます。

### (3) AI との対話で期待する効果の例

- ① 相手との関係性を気にせず話せることで、本音や不満など、抱えている思いを遠慮せずに表出できる。
- ② どのような内容であっても話せることで、関心のあることや自分の考えなどを、安心して自由に表現できるコミュニケーションの場となる。
- ③ 自分のペースで整理しながら話せることで、適切な言葉かけや自己開示について振り返りながら体験的に学べる。



## 2. AI 対話アプリ「MIRAI ノート」の機能紹介

### ◀MIRAI ノートの由来▶

AI と対話する未来の世界を体感できて、自分の気持ちを書き留め、整理するノートとして名付けました。MIRAI の中には機能の根幹を担う「AI」を含んでいます。

### ◀今日のふりかえり▶

「今日の気分」などを選択式で回答してから「今日のふりかえり」を書き込みます。その後、書き込んだ内容を AI が判断し、AI トークで対話するキャラクターをオススメしてくれます。

### ◀AI トーク! ▶

自宅などで、じっくり自分と向き合うために使う機能。「何にもしばられたくない、自由を愛するお兄さん」や「いつもニコリな小学校の優しい保健の先生」など、8人のキャラクターからお気に入りの相手を選んで会話することが可能です。学校での出来事や興味のあること、自慢話、困ったことの相談など、どんな話題でもそれぞれの経験や立場から返答してくれます。



※このアプリ開発には、シナジーマーケティング株式会社（所在地：大阪市北区、代表：奥平博史）が生成 AI を活用して開発した日常描写型顧客理解ツール「DAYS GRAPHY」を応用し、アプリ UI 開発及びキャラクターデザインは株式会社エボルブ（所在地：大阪市北区、代表：安松亮）のゲーム開発のノウハウを活用しています。

## 3. 学校公開（取材対応）について

日時：令和7年1月20日（月）14:15～16:20（13:45 受付）

場所：三田市立ゆりのき台中学校（兵庫県三田市ゆりのき台2丁目1-1）

※取材をご希望の場合は、事前に下記問い合わせ先へご連絡ください。（ご都合のつかない場合はご相談いただけますと幸いです）

（参考）

実証期間：1月9日（木）～22日（水）

対象：三田市立ゆりのき台中学校等  
児童生徒 約350人



【学校公開の取材申込、事業に関する問い合わせ】

三田市教育委員会 学校教育課

担当：田中・西浦・堀川・石川

Mail: kkyoik\_u@city.sanda.lg.jp

Tel:079-559-5138